

JIS (Japanese Industrial Standards) は、日本の国家規格のひとつです。日本語では「日本産業規格」といいます。以前は「日本工業規格」と呼ばれていましたが、2019年に現在の名称に変更されました。

JIS の制定について定めている法律は産業標準化法といいます。英語の standard にあたる日本語が文脈によって「規格」だったり「標準」だったりしますが、意味的には同じものを指して使われています。

JIS には産業分野に応じた「部門」が定められています。情報処理は X 部門です。「JIS X 0213」のように規格番号に X がつくのは部門を指しています。かつては C 部門（電子機器）の一部だったので、JIS X 0208 の旧規格番号は JIS C 6226 のようになっていました。

1995年以降、WTO/TBT協定によって、国内規格はISOやIECのような国際規格と整合性が取られるよう改訂されています。日本の文字コード規格はもともと国際規格 ISO/IEC 2022 と整合するよう規定されてきましたが、1995年以降の改訂では、規格の標題や構成のような形式的な面からも整合が図られています。また、ISO/IEC 10646 と技術的に一致する (identical な) 国内規格 JIS X 0221 が制定されるなどしています。

JIS の規格票は JSA Webdesk から検索・購入できます。